

## 第0号議案 公益社団法人 日本トライアスロン連合（JTU）

### 2020年度（令和2年度）第2回臨時理事会 議事録

〔1〕開催：2020年5月15日（金）15：00～19：10

・方式：インターネットによるウェブ会議

〔2〕出席（理事24名、監事2名）：

岩城光英、國分孝雄、仲井公哉、大塚眞一郎、中山正夫、岸田吉史、飯島健二郎、山倉紀子、鈴木貴里代、村瀬訓生、和田知子、関根明子、山根英紀、富川理充、豊岡正康、大関辰郎、園川峰紀、山倉和彦、小林洋、吉田隆雄、宮本悦子、大野徹雄、須山浩光、宮城直久（以上、理事24名）

萩原政吉、秋山智昭（以上、監事2名）

・オブザーバー（6名）：

上田藍（アスリート委員長）、中山俊行（オリンピック対策チームリーダー）、西沢潤（事業企画委員長）、小池賢（事業企画委員）、吉越美佐・齋藤徹（パラリンピック対策チーム）

・事務局出席（7名）：

坂田洋治、土屋佳司、児玉健太、萩原舞、長江千明、大岩葵、島村直子

〔3〕議事の経過

JTU定款第6章（理事会）第34条（決議）により、ウェブ会議進行役の坂田事務局次長が出席理事ごとに確認し、定足数を満たしていることを報告した。定款33条（議長）により、岩城会長が議長として開催宣言を行い、同第23条（理事の職務及び権限）による会長及び業務執行理事の職務執行状況を報告した。その後、議事録確認者に大塚専務理事と園川理事、議事録作成者に事務方を指名し、議案の審議に入った。

### 第1号議案）前回理事会議事録承認

2020年度第1回臨時理事会の議事録案について、メール回覧済であることを事務方が報告した。進行役は、画面映像と音声により、賛成・反対・棄権をそれぞれ確認し、結果を議長に伝えた。これを受け、議長は、満場異議なしの承認可決を報告した。以降の議案についても、同方式で賛否確認を行う。

・承認事項) 2020年度第1回臨時理事会(2020年4月24日開催)議事録案

## 第2号議案) 規程関連

標題について、大塚専務理事の報告に続く質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

・承認事項1) J T U加盟団体支援交付金規程(新設案)

・説明骨子) 従来からの加盟団体支援交付金制度を規定した。支援金の上限と総額は規程承認後に決定する。J T Uブロック協議会への支援は、主管となる加盟団体が窓口になって支援を受けることができる。また加盟団体の事業を担うスクールやクラブ等に対する対応も加盟団体事業として支援を受けることができる。申請にあたっては、該当ブロック協議会の賛同と報告をお願いする。

・承認事項2) J T U加盟団体規程(新設案)

・説明骨子) 現在策定中のガバナンスコードに基づき、加盟団体の定義、権利、義務等を規定した。

・承認事項3) J T U役員選任規程(新設案)

・説明骨子) ガバナンスコードに基づき、役員の選出方法を規程化した。役員は、社員総会の決議事項であり、施行日は2021年度の定時社員総会の日とする。

・役員選考委員会の規程は、別途策定する。

・承認事項4) J T U細則(変更案)

・説明骨子) 加盟団体規程、役員選任規程などの新設内容と連動した内容を追記。

・補足事項) 第5条の協力団体については、細則変更案承認後に他団体も追加検討。

・役員選考規程に関する条項を追記した。

## 第3号議案) 組織関連

標題について、大塚専務理事の報告に続く質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項１）２０２０ＪＴＵ組織図・事務局体制（変更案）
- ・説明骨子）組織図にＪＴＵ地域ブロック協議会を加え、理事会を３０名以内の構成に変更した。特別対策委員会に２０２０コロナウィルス感染拡大危機管理チームを設置。事務局体制の変更点として、マーケティング事業局、事務局顧問職、常勤の事務総長職を新たに設置することを提案。

・補足事項）組織図のデザイン・位置付け等は再考する。学連からの連絡理事（議決権無し）を追加する。具体的な人事案は後日提出する。

- ・承認事項２）２０２０ＪＴＵ専門委員の追加承認・一覧
- ・説明骨子）事業企画委員会に１名追加：佐々木順（東京）

#### 第４号議案）財務関連

標題について、大塚専務理事の報告に続く質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項１）２０１９年度決算状況
- ・説明骨子）２０１９決算は順調に進捗、監査報告を経て次回理事会に提案予定。

- ・承認事項２）２０２０年度・２０２１年度財務ポリシー
- ・説明骨子）当初の２０２０年度予算から２５％削減・５０％削減の二つのシナリオで６月の社員総会までに補正予算案を提案する。２０２１年の財務ポリシーは、オリンピック・パラリンピック開催の有無と諸事業が実施できるかどうかで三つのシナリオを想定して準備する。もし今年下期事業が実施できなかった場合は、危機管理予算の承認を求める臨時社員総会を９月以降に開催することも想定される。

- ・承認事項３）ＪＴＵ会員登録料の返金希望者への対応（書面決議回覧済）

- ・承認事項４）社員負担金の請求に関する対応（書面決議回覧済）

・説明骨子）会員登録料は、年間を通じた費用として返金できないと説明している。社員負担金は、加盟団体との個別対応で猶予は可能とする一方で減免はしない。

- ・承認事項5) コナミスポーツクラブ法人会員継続対応
- ・説明骨子) J T U会員特典として契約しているコナミスポーツクラブの年会費を最大金額110万円で減額交渉する。

#### 第5号議案) 強化関連

標題について、事務方から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

##### 1) オリンピック対策チーム

- ・承認事項1) 2020年度J S Cアスリート助成推薦選手

J S C ユースアスリート助成(2名): 中嶋千紗都(山梨学院高校・チームケンズ山梨/山梨)、中山彩理香(日本大学・アリーディ)

- ・承認事項2) J O Cナショナルコーチアカデミー推薦案:

川合貴紀(オリンピック対策チーム男子アシスタントコーチ/東京)

##### 2) パラリンピック対策チーム

- ・承認事項1) 2020年度J S Cアスリート助成推薦選手

J S Cトップアスリート助成(2名): 土田和歌子(八千代工業/東京)、J P C強化指定A、宇田秀生(N T T東日本・N T T西日本/滋賀)、J P C強化指定B

- ・承認事項2) 2020パラトライアスロン強化支援事業

・説明骨子) 強化指定選手の個別強化活動の支援を行い、持続可能な強化環境を構築

することを目的に、下記対象経費上限額を支給する。

- 1) 強化S/A1指定: 1, 200千円/名
- 2) 強化A2指定: 1, 000千円/名
- 3) 強化B1指定: 800千円/名
- 4) 強化B2指定: 600千円/名
- 5) 強化C指定: 400千円/名
- 6) 育成強化指定: 200千円/名

- ・承認事項3) J P C公認障がい者スポーツコーチ推薦基準案
- ・説明骨子) J T U指導者養成委員会とも連携し、全国から希望者を募る（加盟団体と強化チーム推薦）。受講費等の費用をパラサポ助成金で充当することも検討。

#### 第6号議案) 2020日本選手権開催について

標題について、大塚専務理事から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1) 日本選手権の開催の方針
- ・説明骨子) 日本選手権の開催会場について東京台場・岐阜長良川開催の2つのケースを想定し、継続して検討を進める。日本U23・19・15・高校生選手権は岐阜長良川で開催調整を進める。いずれの場合も新型コロナウイルス感染拡大の収束状況を十分に考慮し、感染拡大防止を念頭においた大会運営を行うことを前提とする。
- ・ケース1：日本選手権（東京・台場）開催  
日本U23・19・15・高校生選手権（岐阜・長良川）開催
- ・ケース2：日本選手権・日本U23・19・15・高校生選手権（岐阜・長良川）開催
- ・補足説明) お台場には多くの残置物があり、結論は出ていないが開催が厳しい状況にある。横浜金沢八景での実施についても、横浜市行政が秋口の大型イベント開催の可否判断が出来ない状況にあり、東日本エリアから西日本エリアに開催地移行を検討する中、秋口に延期開催を模索していた長良川大会にU19・15・高校生・U23を併催して頂き、更にお台場での日本選手権が困難な場合は、日本選手権の併催を長良川大会にお願いする案が模索されている。

#### 第7号議案) 2020日本選手権出場基準案

標題について事務方から説明があり、質疑応答の後、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1) 日本選手権出場基準策定方針（含む参加人数）
- ・承認事項2) 日本U23・19・15・高校生選手権 出場基準策定方針
- ・説明骨子) 新型コロナウイルス感染拡大防止対策を考慮の上、各大会出場定

数については、減少を視野に見直しを行う方針。

日本選手権は決定した出場定数に基づき、昨年と同じ比率（N T T ジャパンランキング：58%、ブロック枠：42%）で出場枠の配分を行う。

日本選手権／U 2 3 選手権併催の場合、U 2 3 選手権の出場選考は行わず、対象選手上位3名の表彰を行う。

U 2 3 選手権が単独開催の場合は競技距離をスタンダードからスプリントに変更することも検討。次回6月9日理事会で出場基準の確定を行う。

#### 第8号議案）2021年度大会スケジュール案

標題について、大塚専務理事から説明があり、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項1）2021 A S T C アジアトライアスロン選手権（廿日市）（4／22－25）
- ・承認事項2）2021 I T U トライアスロンワールドカップ（大阪城）（5／8－9）
- ・承認事項3）2021 I T U 世界トライアスロン・パラトライアスロンシリーズ（横浜）（5／15－16）
- ・承認事項4）2021 日本トライアスロン選手権（10／9－10）
- ・承認事項5）2021 五島長崎国際トライアスロン大会（6／12－13）
- ・説明骨子）J T U 主催事業上記5大会について準備を進めるが、関係団体と協議の上、対外的な情報開示を進めていく。

#### 第9号議案）表彰選考等の選考メンバーについて

標題について、大塚専務理事から説明があり、議長が賛否を求めたところ、満場異議なく承認可決した。

- ・承認事項）表彰選考等の選考メンバーの固定化
- ・説明骨子）外部からの表彰推薦依頼に対し、これまで対策チームや専門委員会の推薦等で決めていたが、選考メンバーを固定化してコンプライアンスなどの観点から全体のバランスや公平性を考慮して選考を行う。

#### 〔4〕報告事項

- 1）近畿ブロック「Stay Home Week WEB」ウェブトレーニング報告

会員へのサービス提供やコーチ陣の休業措置等への救済などを目的意図とした緊急企画として5月2日～6日に実施された。累計324名が参加し、親子やファミリーでの参加もあった。参加者の評価も高く、サービスとしてのトレーニングとして、新たな会員サービスの一環とするような継続施策に繋げる意義のある取り組みとなった。後日、当該イベントの動画提供を受ける旨申し入れたところ承諾を得られた。

## 2) アスリート委員会からの報告

上田藍 J T U アスリート委員会新委員長から決意表明を兼ねた挨拶が行われた。また、4月1日と5月11日の2度の委員会ミーティングの実施報告として、新型コロナウイルスにかかわる大会の情報共有や I T U 理事会報告、J T U 理事会の審議事項の確認が行われた。

## 3) World Triathlon 新ロゴ案

International Triathlon Union から World

Triathlon への名称変更が進む中、新しいロゴとフォントの案が共有された。2021年を目途にデザインをさらに洗練させていく予定と報告された。

## 4) 加盟団体会議サマリー 大会中止・延期 経緯情報の蓄積、再開後の大会開催時のコロナ対策、暑熱対策

4月30日のJ T U加盟団体意見交換会の議事メモをまとめたサマリーをJ T Uホームページに掲載済みであることが報告された。更に、大会中止延期の経緯・判断の状況をまとめ、次に生かすためにマニュアル化する準備、コロナ再開後の大会開催に関する準備を、イベントチーム中心で進めていく事が報告された。

## 5) 各種ガイドライン、WT COVID-19 Guideline & Seminar、WT Sustainability Guidelines、ITU presents 'Beat the Heat'

再開後の大会実施の際の様々なガイドラインやセミナーの告知が予定されていることが報告され、J T Uでは5月末から順次ホームページ上で公開していく計画と報告された。

## 6) 大会報告

5月15日時点で125大会が中止・延期・見合わせとなっている。ハンブルグ大会開催発表に伴い、日本の国内大会の延期日程がリリースされていく見通しであると報告された。

## 7) 登録状況

昨年比マイナス18%である現在の登録会員数について、ブロック毎の実績数値が報告された。近畿ブロックが一番高く昨年比で91%、学連が入学のタイミングの関係で52%となっている。

## 8) JSCパスイェイ事業（トップ選手への道しるべ（小・中））

子供がスポーツに触れてからトップアスリートになるまでの道筋・道標を整備する日本スポーツ振興センターの事業で、福岡6名と埼玉4名の小・中学生を対象に指導プログラムを行っている。コロナの状況下のため、現在は週1回の県のコーチによるウェブ指導、動画による指導の2本立てで実施中と報告された。

## 9) 広報・コミュニケーション関連

JTUホームページに岩城会長メッセージ第4弾を5月12日に掲載し、SNS等で好意的なコメントが寄せられていると報告された。JTU発信SNS企画では、関根理事らの協力の下、これまで4本の動画をYouTubeに公開。今後も視聴者動向（30歳代後半、男性が視聴中心層）を分析しながら様々なコンテンツを展開予定。5月16・17日にトライアスロンライブで横浜のReLIVEが放送予定。

## 10) 2020エイジランキング対象大会状況・エイジグループ日本選手権 宮崎（10/25）の方向性

エイジのロングディスタンスのランキングシステムは今年休止を発表済み（4/27）であること。更に、スタンダードは開催が10大会を切った時点でランキングシステムを休止することが濃厚で、エイジグループ日本選手権は、大会コンセプトを変更した内容で実施を検討していると報告された。



#### 1 1) 会議予定

今後の会議予定について報告された。6月9日の定時理事会は午前10時から  
の開催。6月24日の臨時理事会、社員総会は現在のところ ZOOM によるウェ  
ブ会議を予定。また、コロナ収束後の理事会は元の対面式の東京で会議に戻るが、  
理事会以外の会議はインターネット形式を活用していく事を検討していること  
も共有された。

#### [5] 閉会宣言

國分副会長の挨拶の後、本日の臨時理事会すべてが終了したことが告げられ、1  
9時10分に閉会した。

以上